BLZ プログラマー取り扱い説明書

KO PROPO®

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品は、弊社ブラスレスコントローラー BLZ シリーズの各種設定を行うための機器です。ご使用の際には、この取扱説明書をよくお読みのうえお取り扱い下さい。

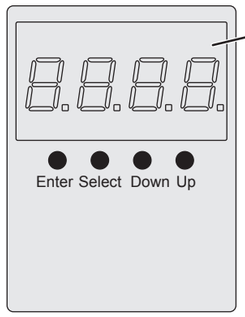
安全にお使いいただくために

この製品は、内部に電子部品を使用する精密機器です。誤った使用や保管方法は、製品の故障および事故につながる危険がありますので、必ずお守りいただくことを、次の表示で区分し、説明しています。

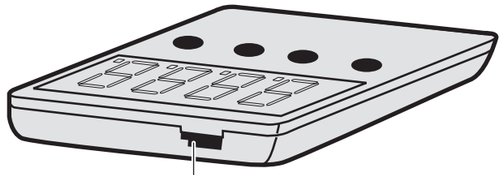
⚠ 危険	死亡または、重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。	■本体の改造・分解を行わない。※火災、感電、故障につながります。修理や内部の点検は、当社サービス部にて行います。 ■この製品は、ブラスレスモーター用スピードコントローラーBLZシリーズの設定を外部から行うためのものです。それ以外への使用はできませんので、ご注意ください。※規定以外の目的に使用した場合、故障を含む損害が発生することがあります。
⚠ 警告	死亡または、重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する内容です。	■煙が出ている、異常に熱い、におい・音がする時などは、使用をやめて直ちに接続しているブラシレスコントローラーの電池を外す。 ■水濡れや、熱、薬品、溶剤などによるケースの変形が発生した場合は、使用を中止する。
⚠ 注意	障害を負う可能性または、物損事故のみが発生することが想定される内容です。	■端子部に外部から異物を差し込まない。※異物により破損すると使用時に発火、発熱による負傷、物損の危険があります。 ■高温になるところに放置しない。※高温(約60℃以上)になった場合、熱によるケースの変形が発生し、使用できなくなる場合があります。 ■本体は、プラスチック製のケースですので、落下による衝撃、または溶剤などの化学物質により変形、破損が発生しますのでお取り扱いには充分にご注意ください。

ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用されました結果につきましては弊社では責任を負いかねる事があります。あらかじめご了承下さい。

各部名称



セグメントディスプレイ



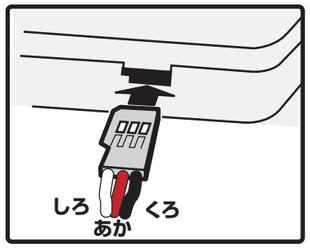
- **Enter（エンターキー）**
- **Select（セレクトキー）**
- **Down（ダウンキー）**
- **Up（アップキー）**

操作は４つのキーいずれかを押すことで行います。

通信コネクター
ブラシレスコントローラのコネクタを差し込みます。

接続

ブラシレスコントローラーの電源スイッチが OFF であることを確認して、ブラシレスコントローラーへモーター、バッテリーを接続します。
ブラシレスコントローラーの受信機へ接続するコネクターを BLZ プログラマーの通信コネクターへ向きを確認して差込みます。



電源を入れる

ブラシレスコントローラーの電源スイッチを ON にすると、BLZ プログラマーのディスプレイ外周が順に点灯し、同時にモーターから、音が鳴ります。
この時 BLZ プログラマーはブラシレスコントローラーのデータの確認を行っています。

その後、下記の２つの表示（F. とｄ.）を交互に表示します。

交互に繰り返す

データの選択

２つの表示（F. とｄ.）を交互に繰り返している際に、ENTER または、SELECT を押すことでデータの読み込み元を切り替えます。

■ENTER を押す

Enter

BLZ プログラマー内のデータを選択して読み込みます。

ディスプレイ表示	名称	用途
F. t1	T1	ツーリングカー
F. b2	B2	バギー2WD
F. d3	D3	ドリフト
F. b4	B4	バギー4WD
F. F5	F5	F1
F. n6	M6	ミニ
F. C7	C7	クローラー

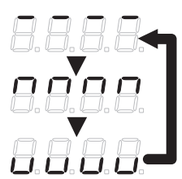
読み込むカード内のデータの指定を行います。
データの切り替えは Down、Up で行ないます。データは７種類のプリセットデータと８個のユーザー保存のデータです。プリセットデータの名称と表示は右のようになります。
希望するデータを表示しているときに Enter を押すと選択です。データ内容が表示されます。

※最後の C7 を表示後、さらに Up キーを押すと１～８のユーザーデータが表示されます。ただし、データが保存されている番号だけが表示されます。
※お好みのでデータを選択後、Enter キーを押すと、ESC にデータが書き込まれます。

■Select を押す

Select

接続しているブラシレスコントローラーから読み込みます。



表示がスクロールして表示された後に、モーターから音が鳴り、データ内容が表示されます。

データ編集モード

データ編集モードでは、４個のキーはそれぞれ次のような働きをします。
Enter：1 から 12 の項目では、押すと現在設定しているメモリーセットの内容を ESC に書き込みます。
Select：表示データ項目を切り替えます。（1 ～ 16）
Down,Up：表示している値の変更。

※５、最大ブレーキ量、６、最大バック量については、送信機側の設定でも変わりますが、BLZ シリーズはオートセットアップを行うため、不都合が発生します。送信機側の設定は、変更せずに、ESC 側で最大量の設定を行ってください。

1 使用バッテリー選択
使用するバッテリーの種類を選択します。
※プリセットを選択している場合、すべてリポになりますので、ここで実際に使用するバッテリーに変更してから、Enter を押してコントローラーに書き込みます。

1.1P	ニッケル水素	リポ	リフェ
	nA	LP	LF

2 動作停止電圧
バッテリー保護のため動作を停止する電圧を決定します。Li-Po/Li-Fe バッテリーを使用する場合は、必ずバッテリーに合わせた設定をされた上でご使用ください。
ニッカド・ニッケル水素は nP(設定しない) を選択してください。

2.3.0	設定しない	4.0V	4.4V	5.2V	5.6V	6.0V	6.4V
	nP	2.0	2.2	2.6	2.8	3.0	3.2

※モーターの過負荷や、バッテリーのコンディション、コネクターの接触不良などによって、電圧カット機能が働いて動作を停止する場合があります。

3 走行モード
前進 (F)、ブレーキ (B)、後進 (R) の動作の組み合わせを決定します。

3F.r	F+B	F+B+R	F+R
	F.B	F.rB	F.rA

4 バック動作遅延
バックの操作をした時に実際にバックするまでの遅れ（時間）を設定します。

40.0	0 秒	0.5 秒	1 秒	2 秒	3 秒
	0.0	0.5	1.0	2.0	3.0

5 最大ブレーキ量
送信機のトリガー最大操作量に対してのブレーキの強さを設定します。 10%(弱い)→100%（強い）

5A0	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	10	20	30	40	50	60	70	80	90	A0

6 最大バック量
送信機のトリガーの最大操作量に対してのバック時の速さを設定します。10%(遅い)→100%（速い）

670	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	10	20	30	4C	50	60	70	80	90	A0

7 ニュートラルブレーキ
スロットルをニュートラルポジションにした時のブレーキの強さになります。数値を大きくすると強くブレーキがかかります。

720	0%	5%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	80%	100%
	0	5	10	20	30	40	50	60	80	A0

ドライブフィール、カテゴリー、サーキットのグリップにあわせてご使用ください。

8 ブレーキ初期動作量
ブレーキの効きはじめの強さの設定です。ドライブフィールにあわせてご使用ください。

810	OFF	10%	20%	30%	40%	50%
	dB	10	20	30	40	50

数字が大きくなるにつれて、初期のタッチでブレーキが強く掛かります。

9 前進加速設定
前進の操作の時の加速の仕方を設定します。−40%が一番マイルドな加速をします。＋側の設定にするにつれ加速力が大きくなります。

9Ar	-40%	-20%	-10%	0%	＋7%	＋14%	＋21%	＋28%	＋35%	＋42%
	L3	L2	L1	nr	H1	H2	H3	H4	H5	H6

10 ニュートラル幅設定
ニュートラルの幅を設定します。

10.12	6%	9%	12%
	6	9	12

11 タイミング
電気的な進角設定を行ないます。センサー付きモーターで対応 ESC を使用した場合のみに設定可能です。

11.0	0°	3.75°	7.50°	11.25°	15°	18.75°	22.5°	26.25°
	0	1	2	3	4	5	6	7

※BLZ-350 は未対応のため右のように表示されます。 --

12 加熱保護回路設定
ESC 本体の保護温度を設定します。なしに設定した場合 ESC が破損することがあります。

1280	なし	80℃	85℃	90℃	95℃	100℃	105℃
	nP	80	85	90	95	A0	A5

13 ブラシレスコントローラー本体温度を読み込み
読み込みのみを行い温度を表示します。設定はできません。

14 モーター温度を読み込み
読み込みのみを行い温度を表示します。設定はできません。

15 BLZ プログラマーへのデータ保存
Up および Down でメモリー番号を指定し、Enter を押すことでメモリーへのデータの保存を行います。データ保存後に、表示は「1, 使用バッテリー選択」に戻ります。
※データ番号として指定できるのは、データ保存済みのメモリー番号の次の番号までになります。(例：メモリ１と２にすでに保存している場合、選択できるメモリ番号は、１～３になります。)

16 データ選択に戻る
Enter を押すと、データソース選択画面に戻ります。(F. とｄ. の交互表示)
Select を押すと表示は「1, 使用バッテリー選択」に戻ります。

※Enter を押して、ブラシレスコントローラーに書き込みを行う際には、その時に表示している項目だけでなく、項目 1 ～ 12 すべてが書き込まれます。

プリセットデータ内容

ディスプレイ表示	名称	用途	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
F. t1	T1	ツーリングカー	LP	3.0	F.r	0.0	80	70	20	10	nr	12	0	80
F. b2	B2	バギー2WD	LP	3.0	F.r	0.0	80	70	20	10	L2	12	0	80
F. d3	D3	ドリフト	LP	3.0	F.r	0.0	A0	70	20	10	H2	12	0	80
F. b4	B4	バギー4WD	LP	3.0	F.r	0.0	90	70	20	10	H1	12	0	80
F. F5	F5	F1	LP	3.0	F.r	0.0	80	70	20	10	nr	12	0	80
F. n6	M6	ミニ	LP	3.0	F.r	0.0	80	70	20	10	nr	12	0	80
F. C7	C7	クローラー	LP	3.0	F.A	0.0	A0	A0	A0	d6	nr	12	0	80

お問い合わせ

近藤科学株式会社 サービス部
〒116-0014
東京都荒川区東日暮里4-17-7
サービス部直通
Phone:03-3807-7648
受付時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00
http://www.kopropo.co.jp

© KONDO KAGAKU CO.,LTD. 2010